

July 2017

後の雨、終末のリバイバルに備える

この天地は滅びます。しかし、わたしのことばは決して滅びることがありません。  
(マルコの福音書13章31節)

パトモスチームが7月11日～20日の日程でギリシャのパトモス島に遣わされる予定です。昨年、パトモスチームが帰国の際、経由地のイスタンブール国際空港でトルコの軍事クーデターの騒乱に巻き込まれましたが、完全に守られ、奇跡的に一日遅れで祝福の内に全員帰国することが出来ました。遣わされるこのチームのためにお祈りくだされば幸いです。

イスラム過激派のテロ危機が叫ばれ頻発するなか、昨年のパトモスチームは後の雨、終末のリバイバルの働き  
の使命の全うに向けて重要な意味合いを持つ派遣となりました。トルコの軍事クーデターの騒乱のなかで、時は変わり、何が起こってもおかしくなく、死を受け入れる用意が出来ていないので備えるよう、主に語られました。チーム  
出発1ヶ月前の6月はイギリスのEU(欧州連合)離脱があり、米国トランプ大統領の選出を皮切りに、先進主要各国  
の政治指導者の交代が始まりました。今年6月のイギリス解散総選挙ではメイ首相が再選されましたが、政治基盤  
の弱さを露呈しました。続くフランスは新大統領に新進気鋭39歳の親EU派のマクロン氏を選出、今後のEU動向に  
注目を集めています。主要各国の政治指導者の交代で世界は大きく変わり始めています。また、2001年9・11米国  
テロを機にテロ事件は多発、テロリストも多様化し、まさに世界はテロ事件で覆われています。特に、「イスラム国」(ISIS)の本拠地イラク、シリアではイラク軍の奪回作戦でISISは相当の領土を失い、  
戦いの場をイギリスなどヨーロッパに攻撃の舞台を移しています。従来の大量殺戮型爆弾テロから車や刃物を用  
いた一匹狼型テロ攻撃にシフトし、対策当局では防ぎきれない巧妙なテロ攻撃となっていくと言われています。

このように黙示録時代に向かって時は大きく動いています。更に徹底して主に聞き従い、備え、リバイバルのク  
イマックスの働きの使命を全うしていきましょう。